

文部科学省先端研究施設共用促進事業
信州大学 「ナノカーボン産業拡大の為のカーボンバレー構築支援事業」
平成 24 年度 支援利用成果報告書

平成 25 年 4 月 / 2 日

所 属	アルファードesign株式会社
職 名	AG 総管理部 事業企画室 マネージャー
氏 名	きかし た しんや 坂下 親也
所在地	〒389-0511 長野県東御市滋野甲 2211-3
TEL	0268-64-0088
FAX	0268-64-6255

1. 課題番号 24-53

2. 利用課題名

新製品開発にともなう各種分析

3. 採択事業 「トライアルユース②」

4. 利用施設名 ナノカーボン・デバイス試作・評価装置群

5. 利用の目的・内容

- ・超音波ホーンの表面状態の分析
- ・チップ実装における結合状態の分析
- ・フラックス等の成分分析
- ・バンプ等酸化・還元状態の分析 等

6. 利用した装置

社内の調製などにより今回はほとんど実施してなかった（試料準備の都合で分析まで
いたらなかった）。また、社内の調整次第に改めて申請などを行いたい。

7. 利用の期間 平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

8. 成果の概要（特許・製品化・共同研究への進展など）

続き課題として今後の進展にすることが大きいですが、現時点で特異な成果はない。

9. 社会・経済への波及効果の見通し

現時点まだ基礎的なところですが、最終製品に目処が立っていない状態である。
最終製品に適用できれば、社会、経済への波紋及び効果は大きいと考えられる。

10. 本報告書の公表

(公開を2年間延期することが可能です。その場合は
ここに「2年後に公表」とご記載ください。)

◆下記、アンケートにご協力をお願いいたします。

1. 今後の利用希望

研究内容等サイド社内において調整した上で、利用させていただきたいと思います。

2. ユーザーサポートで必要と考えられること

今回は実施できなかったが、いろいろとアドバイスをいただくことができました。

3. 施設利用に係る感想・改善を希望すること

現時点で特にありません。

4. 文部科学省の共用ナビ (<http://kyoyonavi.mext.go.jp/>) に対する感想・改善について

() 活用した (○) 活用しなかった

感想など：

5. その他

この報告書の内容は公開されます。本学の施設を利用し成果が上がっている場合にはその事実がわかるようにご記載ください。ただし、非公開としたいノウハウなどは記載いただく必要はありません。秘密保持協定により本報告書の内容を公開するために所属長の了解を要する場合は以下に記名捺印ください。

本報告書の内容を公開することに同意いたします。

(申込者の所属長の) 所属名 AG総合管理部 事業企画室

職 名 シニアマネージャー

氏 名 白鳥 俊幸



以上

送付先

380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学 カーボン科学研究所

共用促進事業運営委員長 教授 橋本佳男

tel: 026-269-5230

fax: 026-269-5388

e-mail: hashimt@shinshu-u.ac.jp